

巡回監査士・巡回監査士補オンライン試験Q & A集

【受験者用】

【受験前の準備・確認事項】

Q 会場での受験は無いのでしょうか。

A 会場で集合しての受験はございません。事務所またはご自宅、他ご用意できる場所(貸会議室)で、個人別にご受験ください。レンタルスペースなどの使用料は、自己負担となります。

Q パソコン、Web カメラは受験者(事務所)が準備するのでしょうか。

A パソコンや Web カメラは受験者(事務所)が準備してください。

現在、Web カメラは比較的安価に購入できますので、地域会で準備はせず、事務所や受験者に準備いただく自己負担をお願いします。

なお、申込受付時には受験で利用するパソコン、Web カメラが必要になりますので、申込受付までにご用意ください。

Q インターネット環境はテザリングでも受験可能でしょうか。

A テザリングはネット環境が不安定になる可能性があるため、お控えください。

Q ネットワーク環境が不良の場合、監視ソフトや試験の実施に影響がありますか。
(受験が無効になってしまうか)

A 事前にアプリケーションのダウンロードを完了させて、試験開始時刻に試験をスタートする仕組みなので、多少の通信の不安定でも試験は継続することができます。監視ソフトは通信の不安定さからの映像の乱れなどでしたら、システムでその旨を判定しますので、受験が無効になることはありません。しかし、まったく通信できないという状況だと監視の管理もできないため受験することはできなくなります。

Q 1台のパソコンを複数の受験者が利用することはできますか。

A 同一試験日に複数名が受験する場合は共有できません。

巡回監査士試験と巡回監査士補試験を別の方が受験する場合は共有可能です。

Q 複数の受験者が同一のメールアドレスを利用することはできますか。

A できません。各受験者固有のメールアドレスをご準備ください。

巡回監査士試験と巡回監査士補試験を別の方が受験する場合でもメールアドレスを共有することはできません。

Q メールアドレスが必要ですが、ProFITメールアドレスに限定されますか。

A TKC会員事務所の場合、ProFITのメールアドレスに限定しません。受験者個人がお持ちのメールアドレスをご登録ください。

ただし、キャリアメール(※1)によるお申込みはできません。パソコンで受信ができるメールアドレスをお願いします。

※1 移動体通信事業者(通信キャリア)が携帯電話端末向けに提供する電子メールサービスの総称で携帯メールとも呼ばれます。日本独自の携帯電話向けサービスです。

Q オンライン試験で利用するパソコンはMacパソコンでも可能ですか。

A 利用可能なパソコンの対象OSは以下のとおりです。Macパソコンは利用できません。

Windows11 Professional/Home

【試験申込時】

Q 試験の申込は受験者本人でないとできないのでしょうか。

A お申込時に本人認証を実施するため、必ず受験者本人がお申込手続きを行ってください。
なお、TKC会員事務所の方は OMS・CDB に登録されているお名前にてお申込みください。

Q 試験申込時にアップロードする写真について教えてください。

A 受験者本人の写真(バスタップ:5MB 以下の JPG)をお願いします。
不正防止のため、受験時のAIによる本人確認に使用します。

Q 受験料の支払いについて教えてください。

A 受験料のお振込みは、申込と同時(または申し込み後)に、受験料をお支払いいただきます。支払方法は、以下のいずれかでお願いします。また、事務所がお振込み等で一括して支払うことはできません。

- ①クレジットカード決済
- ②コンビニ決済
- ③ATM決済(ペイジー)

Q インボイスの発行方法を教えてください。

A 決済完了後、マイページにログインいただき、「試験の申し込み明細書(インボイス)」ボタンから発行をお願いします。

Q 申込みした試験をキャンセルできますか。

A 決済を行うとキャンセルできません。返金もできません。
また、決済画面まで進むと選択試験科目の追加・修正・削除ができませんので、ご注意ください。

【試験当日】

Q 遅れて試験を開始した場合は失格となりますか。

A 試験時間内であれば試験を受けることができます。ただし、試験終了時間は変更できません。

Q 試験終了時間より早く試験が終了した場合は退席できますか。

A 試験終了ボタンをクリックして受験している科目の試験を終了してください。その後に離席しても不正とはみなされません。